

歴代会長

初代	力石 義忠	(野方一丁目北自治会)	戦前～
二代	鳥海 修	(〃)	～昭和29年
三代	村田 仲次郎	(〃)	昭和30年～昭和37年
四代	竹内 兼吉	(〃)	昭和38年～昭和41年
五代	上原 藤三郎	(野方北町会)	昭和42年～昭和46年
六代	伊庭 英一	(〃)	昭和47年～昭和49年
七代	岸 弥一	(〃)	昭和49年～平成6年
八代	藤本 泰民	(〃)	平成7年～平成19年
九代	岸 知子	(〃)	平成20年～現在

町会のあゆみ

野方北町会は、昭和21年に野方一丁目町会が西武線を挟んで野方北自治会と南自治会に分離し、その後野方北自治会が昭和42年に野方北町会になり、野方四丁目と六丁目によって構成されている。環状七号線を挟んで静かな住宅街と活気ある北原通り商店街によって形成され、世帯数は3000を超えている。

新しい町会会館を活動の拠点に

平成5年に中野区で二番目の地縁団体となり、平成8年8月8日に待望の新しい町会会館が落成式を迎え、それ以降会館は、地域のふれあい、交流の場として利用されている。

町会の活動

野方北町会では毎年丸山町会と合同の防災訓練を実施し、防犯パトロールや交通安全運動にも力を入れています。敬老祝い品や新入学児童への祝いの品の配布、親睦旅行会等により会員相互の交流を深めています。また、リサイクル活動ではビン、缶、古紙回収等先駆的に取り組み、成果を収めてきました。毎年、野方北町会の会員相互の親睦、地域の子供たちとの交流を図るため、町会役員と北原小おやじの会が中心となり「もちつき&芋煮会」を実施しています